

2011 春季生活闘争 要求方針を全会一致で決定

紙パ連合

発行所
日本紙パルプ紙加工
産業労働組合連合会
〒107-8333 東京都港区北青山
2丁目12番4号
TEL 03-3402-7656
FAX 03-3402-7659
URL <http://www.jpw.or.jp/>
発行人 鈴木辰男
購読料は組合費を含む
定価2頁10円、4頁20円



最大ヤマ場は3月16日

第2次集中決着ゾーンは3月21～26日

紙パ連合は、1月20日～21日の2日間、東京都中央区晴海・ホテルマリナスコート東京において、「第18回中央委員会」を開催した。全国の単組・支部から中央委員45名、各地本から特別中央委員9名、中央役員19名、傍聴者を加えて総勢104名が出席した。主な議案である2011年春季生活闘争方針(案)については、賃金カーブ維持分+生活改善分1000円を目安とし、生活改善分については所定内賃金の改善を重視しつつ、幅広い要求で可処分所得の向上につなげることをとした。賃金カーブ維持分の算定が困難な組合については「5300円(賃金カーブ維持分+4300円+賃金改善分1000円)を目安」とし、一時金要求は、「年間5・0ヵ月中心、期毎2・5ヵ月中心」をはじめとする産別要求方針が原案通り、全会一致で承認された。また、第1次集中決着日を3月16日(水)、第2次集中決着ゾーンを3月21日(月)～26日(土)とする方向として、2011年春季生活闘争がスタートした。



「真剣なまなざし」で提案を聞きいる総勢104名の参加者



議長団を務めた塩田委員(三菱)・向かって左と森川委員(日本)

中央委員会は宮崎中央副執行委員長(日本)のあいさつにはじまり資格審査・議事運営・選挙管理委員(委員長に王子板紙・元木委員、レンゴウ紙・杉田委員、中越パルプ・種委員、特種東海・中



①紙パ連合から鈴木委員長をはじめ10名が出席②労務部会野澤委員長から所見が示された

紙パ連合は、1月20日～21日に開催した第18回中央委員会において2011年春季生活闘争方針を決定したことに

もつぎ、1月27日、日本製紙連合会・労務部会に対し、「2011年春季生活闘争に関する申し入れ」を行いました。申し入れの冒頭、鈴木委員長から「紙パ連合は第18回中央委員会

日本製紙連合会・労務部会へ申し入れ

生活改善でデフレからの脱却を訴える

で、全員の総意で要求を決定した。とりまく環境は厳しいが、日本経済の成長を取り戻すためには、内需の活性化をはかりデフレから脱却することが急務である。紙パ産業の実態は、需要減少、価格下落など非常に厳しいことと理解しているが、コストダウンだけの対策ではなく、高付加価値

を決定した。とりまく環境は厳しいが、日本経済の成長を取り戻すためには、内需の活性化をはかりデフレから脱却することが急務である。紙パ産業の実態は、需要減少、価格下落など非常に厳しいことと理解しているが、コストダウンだけの対策ではなく、高付加価値

争に勝ち残れる企業体質を築くことが雇用の維持につながる。労使交渉においては納得のいく協議のもとに解決することを期待する。また、申し入れ内容を会員各社や理事会に報告すること述べました。その後、経済動向、産業の現状・動向、賃上げ・一時金などについて意見交換を行い、最後に鈴木委員長から「これまでの組合員の努力・協力に対し、誠意ある回答を示してほしい」と訴えました。(詳細はウェイックアップ2333号を参照)

議長団を務めた塩田委員(三菱)・向かって左と森川委員(日本)

閉会あいさつをした尾畑中央執行委員長(紀州)



報告事項として、
●一般経過報告(主要な活動内容等)、会計・中間決算報告があり、拍手多数で承認されました。
●5ヵ月)を中心をはじめとした原案が、全会一致で承認されました。(質疑応答については次項に掲載)

すべての議案を可決

●第1号議案・2011年春季生活闘争方針(案)は挙手採決の結果、『賃金を目安』とし、可処分

●第2号議案・中央役員は、役員が辞任したことにもない、補充することと承認され、平田中央執行委員長が立候補し、満場の拍手で信任され、就任のあいさつを受けました。(中央役員紹介は4面に掲載)

●その他議案・各級議員の組織推薦については、今年4月に施行される統一地方選挙の4名の候補者を推薦し、満場の拍手で承認しました。その後、出身組合から推薦決定に対するお礼が述べられました。(各候補者のプロフィールについては4面に掲載)

開会あいさつをした宮崎中央副委員長(日本)



力強くアピールを読み上げた谷村委員(八代紙工)

上げは「賃金カーブ維持分+生活改善分1000円を目安」とし、可処分

その後、出身組合から推薦決定に対するお礼が述べられました。(各候補者のプロフィールについては4面に掲載)

最後に、尾畑中央執行委員(紀州)の閉会あいさつ後、鈴木中央執行委員長により、全ての働く者の労働条件の向上を目指し、力強い団結がなされるよう三唱をもって第18回中央委員会を終了しました。



その他議案では満場の拍手で承認された



中央執行委員長 鈴木辰男

中央委員会の質疑応答は、金額目標として1000円あるいはそれ以上という表現で目標がはっきりしている。今回の目標は「生活改善分」「目安」では目標がばば・1000円を目安」としてしまいがちで、これまで考えているが、これまで

遠藤委員(大興)「いきりしていた。今回の目標は「生活改善分」「目安」では目標がばば・1000円を目安」としてしまいがちで、これまで考えているが、これまで

また、闘争日程については、決着ゾーンという幅を持ったことで、取り組むべきなると思われるが、結果度々共闘という面を考えると、ゾーンの中心にヤマ場の日程を設定してほしい。

執行部「労働政策委員会の方針を検討し、多くの議論を行った。特に具体的な賃上げ要求については、各委員が率直な意見を出し合い時間をかけて議論した。連合方針を紙に産業がおかれている状況や企業業績などを勘案して、昨年同様生活改善分とし、手当も含めた要求とした。具体的金額の検討に当たっては、ペア要求のみであれば、

このかという基本に立ち返ってほしいと思いたい。今、世間で話題になっている「タイカーマズク」、あの善意の心は大変美しく感銘します。その主人公「伊達直人」と同じ「直人」でも、「菅直人」の方はあまり人気がありません。歴史的な政権交代から1年4ヶ月が過ぎ民主党政権はまさしく袋小路に入っている状態であり、国民からは厳しい評価と視線が注がれています。内政も外交も経済も、難しい課題は先送りし場当たりの対応に終始し戦略的視点が欠如しています。中長期的な視点から経済・社会のあるべき姿と、その達成に向けて果敢と実行して頂きたいと思えます。

政治が国民を忘れたならば、それは一本の切り花に過ぎないと言います。それはすぐに枯れると言ったことであり、政治は誰のために存在するのかが、誰のために政治を行

うのかという基本に立ち返ってほしいと思いたい。今、世間で話題になっている「タイカーマズク」、あの善意の心は大変美しく感銘します。その主人公「伊達直人」と同じ「直人」でも、「菅直人」の方はあまり人気がありません。歴史的な政権交代から1年4ヶ月が過ぎ民主党政権はまさしく袋小路に入っている状態であり、国民からは厳しい評価と視線が注がれています。内政も外交も経済も、難しい課題は先送りし場当たりの対応に終始し戦略的視点が欠如しています。中長期的な視点から経済・社会のあるべき姿と、その達成に向けて果敢と実行して頂きたいと思えます。

政治が国民を忘れたならば、それは一本の切り花に過ぎないと言います。それはすぐに枯れると言ったことであり、政治は誰のために存在するのかが、誰のために政治を行

た目標が必要なのではないか。

また、闘争日程については、決着ゾーンという幅を持ったことで、取り組むべきなると思われるが、結果度々共闘という面を考えると、ゾーンの中心にヤマ場の日程を設定してほしい。

執行部「労働政策委員会の方針を検討し、多くの議論を行った。特に具体的な賃上げ要求については、各委員が率直な意見を出し合い時間をかけて議論した。連合方針を紙に産業がおかれている状況や企業業績などを勘案して、昨年同様生活改善分とし、手当も含めた要求とした。具体的金額の検討に当たっては、ペア要求のみであれば、

1000円の問題ないが手当て要求する場合、その要求額は端数が出るものが多く、要求を組み合わせる必要がある。要求に幅を持たせたい。要求に幅を持たせたい。要求に幅を持たせたい。

「決着ゾーン」については、昨年までは山方式で第2次集中決着日として設定してきたが、決着度合としては、2・3組合の妥結であり、ゾーンとした方がとりくみや

える2010〜15年という状況であります。今年度の予想は、相変わらず需要の大きな伸びは期待できず、原燃料費の高止まりによる生産コストアップを製品価格に転嫁できるかが課題であります。再生産可能な製品市場の安定が最も重要であり、海外戦の拡大が必要だとされています。

昨年は電子書籍元年であり、今まで紙の書籍しか読めなかったものが携帯端末でも閲覧できるようになりました。読者にとっては悪い話ではないが、紙を商売している我々にとっては衰退の一途をたどるのではないかと心配であります。しかし電子書籍が脚光を浴びることで、紙の書籍の新たな価値と機能が再評価されると思っています。消費関は「賃金カーブ維持分」生活改善分1000円を「目安」としました。

この様な中で2011年春闘は「賃金カーブ維持分」生活改善分1000円を「目安」としました。生活改善分については、質と量がある程度の幅があっても構わないが、ミクロの集積がマクロであると言ったことを忘れないで、まずは要求することです。

「他よりはマシだから」「まだまだ思われている」という自負に耐えられず、自己解決・自己納得などという個別企業の論など傾注し過ぎた姿勢を改めなければなりません。「自分のことだけから労働者全体のこと」「月例賃金から」「生活賃金へと広がり視野を拡大し、守りの闘争から攻めの闘争へ春闘にしなければなりません。いざいざにせよ春闘を超えていく状況です。そして全体が減少する中で、自給者だけは増加する経済的合理性」などから13年連続して3万人を超えています。まさに日本社会の大きな歪みであり、その大きな要因は労働者への公正な配分不足であります。総額人件費削減に依存した競争力強化という経営戦略は誰が見ても限界なものです。生活改善については、質と量がある程度の幅があっても構わないが、ミクロの集積がマクロであると言ったことを忘れないで、まずは要求することです。

「要求すべきではない」との理由としては、「中小組合の状況を考えれば」という部分もあるが、各企業の状況を判断し、各組合が要求の有無を判断して要求すべき」となっている。

賃金カーブ維持分の算定困難な組合の根拠については、中小組合における高卒18歳・45歳の基本賃金平均の1歳1年間の間差額で4300円とされているが、中小の実態として即しているのか。執行部「東海地本のアンケート結果については意見として受け止める。賃金カーブ維持分については、望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

2011 春季生活闘争

生活改善でデフレから脱却し 日本経済の元気を取り戻そう



全ての働く者の労働条件の向上を目指し団結してガンバロー

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき



望月傍聴(興陽)

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

望月傍聴(興陽)「東海地本で春季生活闘争関係のアンケート調査を実施したので内容について報告する。賃上げについては、「紙・産業・企業の実情に沿って生活改善の要求をするべき」と回答した組合が11組織あった。一方「要求すべきでない」という組合は、定期昇給のない組合では賃金カーブ維持分を要求しないこと、カーブを維持することができなくなる。また、他別では賃金カーブも引き下げるとの経営側のスタンスである中で、賃金カーブ維持分の要求は必要不可欠であり掲げていかなければならぬ」とも要求すべき

2011年春季生活闘争への私の主張

組合員の熱い思いを胸に

統一要求の考えを大切に

日本大昭和板紙労働組合
山田 昭一郎



中央委員会に参加し改めて上部団体加盟組織として統一要求をする事の重要性を認識しました。今春闘は非常に厳しい交渉が予想されるが、要求しなければ経営側は何も心えてくれないし、次年度以降の春季生活闘争にも大きく影響してくるので権利として求める要求は意味があるものと理解しました。今後の取り組みとして統一要求という考えを大切にしながら、日頃の組合員の協力・努力を無駄にしない為に総意を結集した要求を策定し、全員が納得できる回答を引き出せるよう、精一杯頑張るつもりで交渉していかねばならない事を自覚しました。

各単組支部の支えを大切に

北陸地本書記長(中)
地蔵 哲也



第18回中央委員会で要求方針が決定し、2011年春季生活闘争が本格的に始まります。北陸地本としても2月

に、春闘学習会、プロトク会議を行い、情報交換を行っていきます。急激な経済の悪化から未だ回復できない状況の中で、この厳しい春闘をどのように進めていくか、会議の中で論議し、みんなで知恵を出し合い、次に繋がる春季生活闘争にしなければなりません。北陸地本としても、よりよい交渉になるよう、大手の情報・交渉経過など各単組支部に伝え、サポートしていきたいと思います。

組合員の生活を第一

王子製紙新労働組合
森安 誠



世界経済が依然として不安定かつ円高・デフレが続く中で、日本企業は輸出を中心とした産業で順調な回復を遂げたが、紙パ産業を取り巻く環境は依然として厳しい情勢が続いています。しかし、この厳しい情勢の中で、企業存続のため下支えしている組合員の努力に報いるためにも、状況をしっかりと把握し、時代に即した活動を心がけたいと思います。組合員の生活を第一と考え、グループの一員として、その役割と責任を自覚した取り組みをおこないたいと思います。

粘り強く交渉していく

王子陸運労働組合
須田 好則



厳しい状況のなか、当労組は雇用の確保を前提に春季生活闘争を進めなければなりません。景気回復が見込めないなかでのとりくみは、小さな要素でも粘り強く交渉し、前年度実績を超えたいと考えています。紙パ連合では運輸部門の情報交換会を開催しており、労働条件や変動給のあり方、安全へのとりくみ、定年延長など意見交換している。今後のとりくみに役立てたいと思います。組合員の団結により、正しい答えが出るよう努力したいと思えます。

希望が持てる賃金改善を

北上製紙労働組合
鈴木 慶一



先行き不透明な経済状況の中、紙パ産業においても円高や原燃料費の高騰など、厳しい中で春闘となります。生産性を重視した人員削減や個々の作業負担の増加など、組合員は我慢

を強いられてきました。今後の交渉にあたり、これまでの協力・努力の成果還元と明日への希望が持てる賃金改善を要求していきたいと思えます。また、共闘の相乗効果と波及効果のために横の繋がりを密にしたいと思えます。皆の心を一つにまとめ、一丸となって取り組んでいきます。

組合員の思いを伝える

南光運輸労働組合
三浦 郁夫



2011年春季生活闘争方針が決定され、いよいよよ、今春季生活闘争がスタートします。今回の春闘交渉は大変厳しい交渉になると予想されます。紙パ連合の要求基準に結果しながらこの厳しい情勢のなか共闘

生活改善を勝ち取る

中越パルプ労働組合
種 友雄



日本経済は、海外経済に支えられ回復の兆しがみられるものの、先行き不透明感が否めない状況であります。また、紙パ産業も需要回復はしてきたものの陰りを見せるなかで、2011春闘がスタートします。この状況は、1997年をピークに減少している賃金が、消費を悪化させていることは確かであり、今春季生活闘争で生活改善を勝ち取り、景気回復に繋げて行くために、当労組も紙パ連合の一翼を担う春季生活闘争にしたいと思えます。

協力・努力を訴える

日本製紙パピリア高知
森本 候生



今回初めて紙パ連合の中央委員会に参加しました。景気はまだ厳しい状況にあるなかで、今年の春闘も一筋縄ではいかないのではないかと思えます。みなさんがんばる会社の諸施策に協力していきましょう。

中央役員紹介



中央執行委員

ひらた 平田

えい いちろう 栄 一郎

- 出身単組
- 出生地
- 年齢
- 家族
- 趣味
- ひと言

特種東海製紙労働組合
静岡県伊豆市
43歳
妻
つけめん食べ歩き・ゴルフ・etc
紙パ産業の活性化のため頑張りますので、よろしくお願ひします。

募集のお知らせ

長期家族サポート制度
職場復帰サポート制度

●募集スケジュール
①募集期間
2011年2月～3月31日(木)
②申込書提出締切日
2011年4月8日(金)
紙パ連合本部必着

●募集資料
各組合(支部)宛に加入者募集に伴う資料を送付致しましたので、お取り組み頂きますようお願いいたします。

各級議員の組織推薦を決定!

第18回中央委員会で2011年4月に施行される、統一地方選挙において、下記の候補者の組織推薦を決定しました。候補者の必勝に向け、皆様の最後までのご支援をお願いします。

1. 静岡県議会議員選挙
 - ①候補者氏名 高田 泰久 (64歳・現)
 - ②出身組合支部名 特種東海製紙労働組合
2. 愛知県春日井市議会議員選挙
 - ①候補者氏名 高田 敏亨 (44歳・現)
 - ②出身組合支部名 王子製紙新労働組合春日井支部
3. 北海道苫小牧市議会議員選挙
 - ①候補者氏名 守屋 久義 (61歳・現)
 - ②出身組合支部名 王子製紙新労働組合苫小牧支部
4. 北海道釧路市議会議員選挙
 - ①候補者氏名 土岐 政人 (59歳・現)
 - ②出身組合支部名 王子製紙新労働組合釧路支部